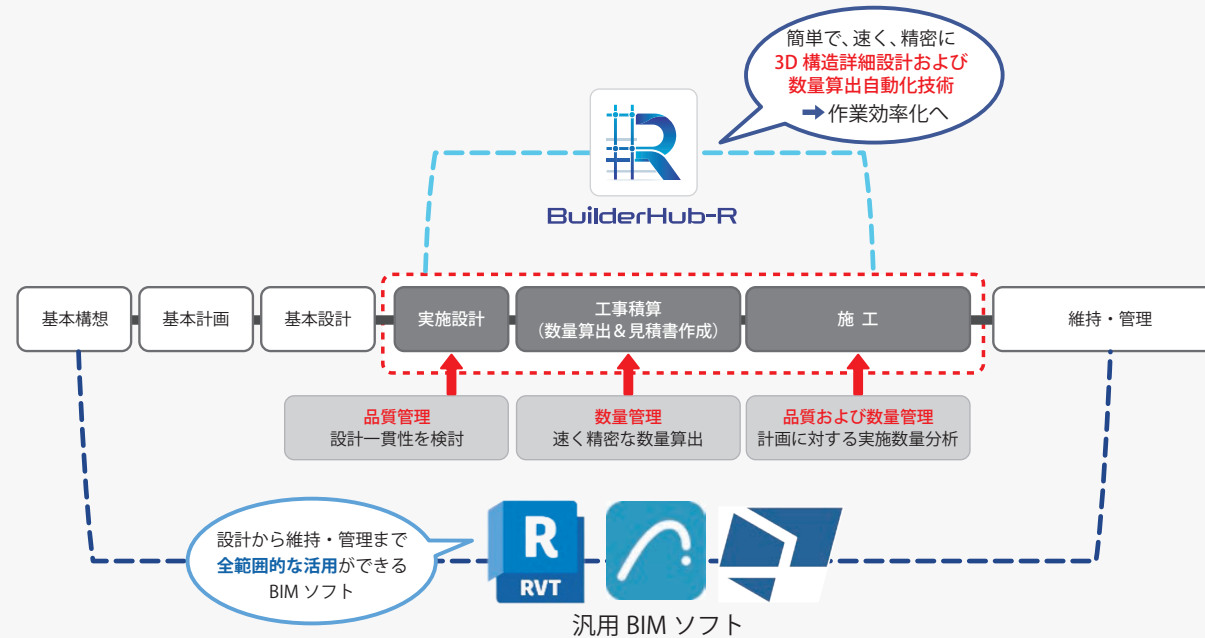


BuilderHub-Rのご紹介

『BuilderHub-R』は、建築プロジェクトにおいて設計から施工までの品質や数量管理に特化した RC 造向け BIM ソフトウェアです。2D の図面と断面リスト (DWG 形式) を読み込むことで、鉄筋を含む BIM モデルを生成できます。



1 BIM モデルの自動生成・自動配筋

図面読み込みで生成した BIM モデルに、建築学会基準等に則った自動配筋を行います。Revit へのデータ変換や部分モデル出力にも対応可能です。

3 構造計算データとの連携

一貫構造計算ソフト『Super Build/SS7』(株式会社ユニオンシステム) の CSV ファイルからも BIM モデルを生成できます。

2 鉄筋干渉などの問題点を可視化

自動配筋後、配筋に問題がある部分を 3D 表示で確認できます。干渉部は個別編集で鉄筋位置を調整することが可能です。

4 精確な数量積算

「鉄筋、コンクリート、型枠」について、数量を自動算出できます。定着や継手にも配慮した詳細な自動配筋を元に、高精度な数量算出を実現します。

製品価格 1 ライセンスあたり年間 55 万円(税込) ※サブスクリプション契約

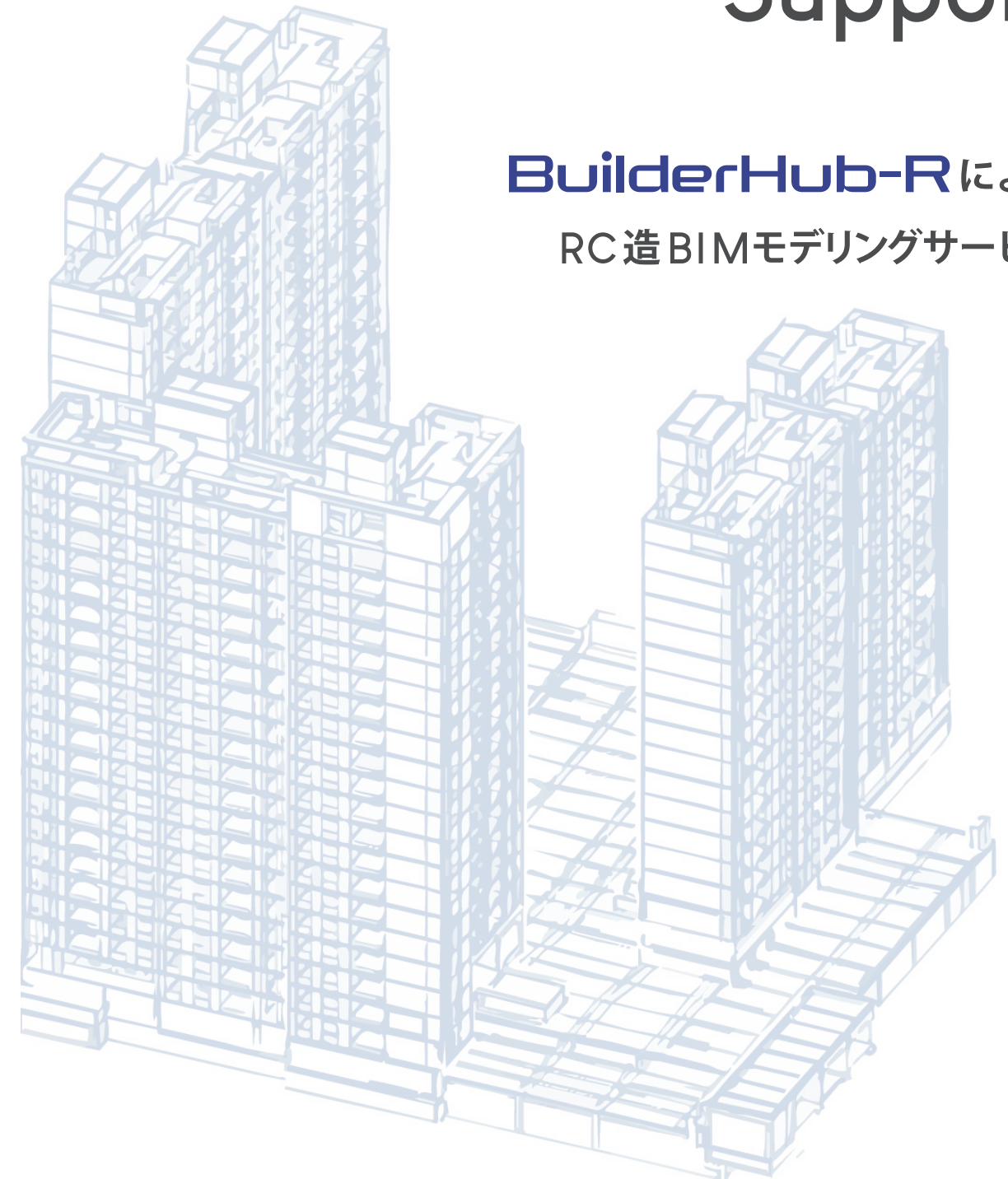
ビーアンドビーソリューションズ
株式会社 BnB Solutions

〒153-0064
東京都目黒区下目黒 2-20-28 いちご目黒ビル9階
mail: info@bnbs.co.jp
web: www.bnbs.co.jp



BuilderHub Modeling Support

BuilderHub-R による
RC 造 BIM モデリングサービス



 BnB Solutions

『BuilderHub-R』で高精度な BIM モデルを作成

当社ではRC造に特化した自社開発のBIMソフトウェア『BuilderHub-R』を用いて、構造図面データ(DWG形式)より鉄筋を含む構造 BIM モデルを作成するサービスを行っております。

自動生成による正確な BIM モデル

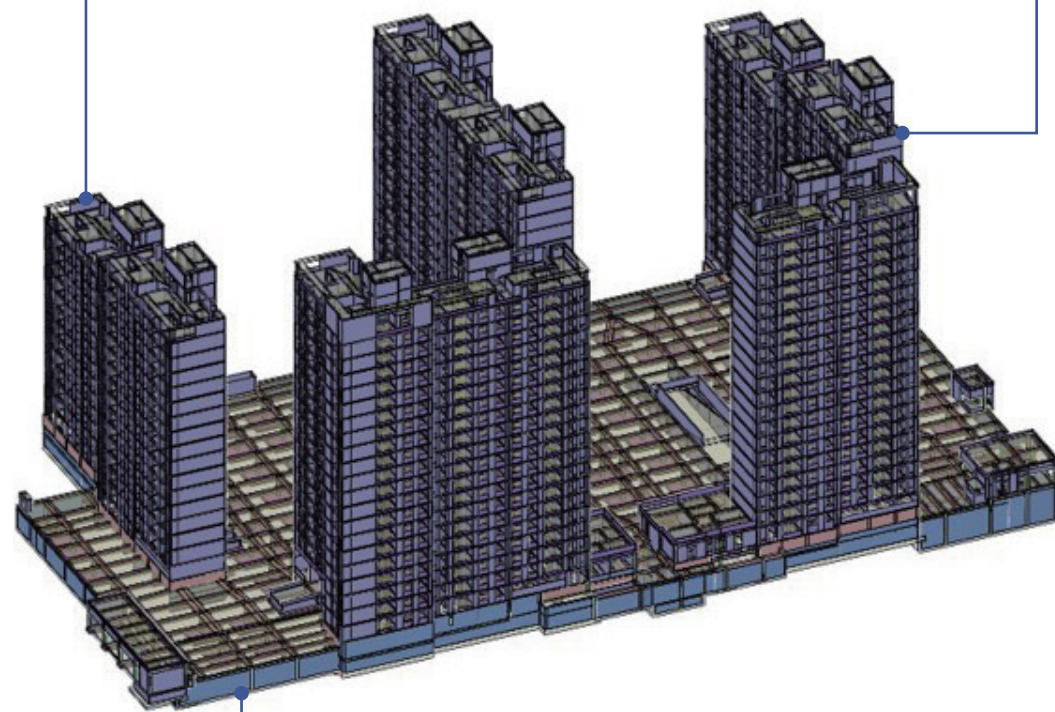
『BuilderHub-R』は伏図・部材リストの図面データを読み込ませ、階高を入力して生成した BIM モデルに鉄筋を自動生成。手入力に比べ、高い精度とスピードを両立します。

設計基準に遵守した自動配筋

建築学会基準および各種基準に則り、定着長・継手長等の規定を遵守した配筋を自動で作成。設計段階での配筋検討・鉄筋干渉確認が可能です。

Revit 形式の納品が可能

作成した BIM モデルは、『BuilderHub-R』のモデルデータ、または Revit (Autodesk) 形式で納品可能です。用途に応じて活用いただけますよう、既存のワークフローにそのまま組み込めるデータでご提供します。



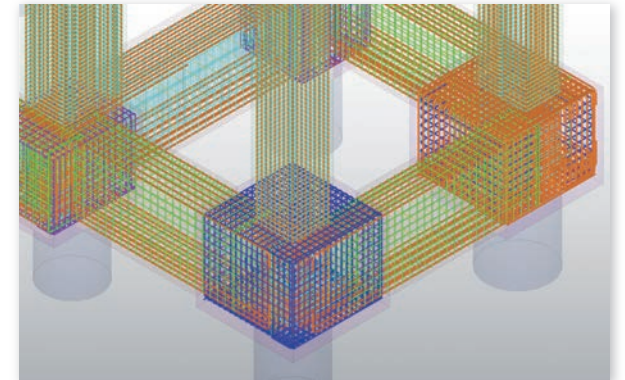
サービスタイプのご紹介

さまざまなお要望に対応できますよう、3 つのタイプをご用意しております。建築特性やスケジュールなどにより、サービスをお選びください。

BASIC

支給していただいた構造図面をもとに、自動配筋による BIM モデルを作成します。配筋は基本的な均等配置となります。

- ➡ 比較的短時間で BIM モデル (Revit データ) を納品いたします
- ※鉄筋干渉の検討は含まれません

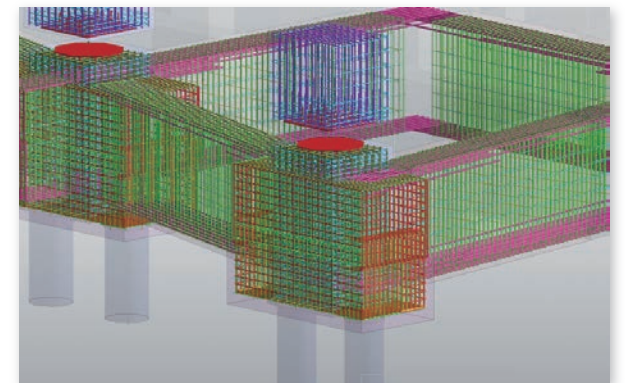


標準的な納まりが多い建築向きです

STANDARD

「BASIC」に加え、鉄筋干渉が発生する部分については、配筋基準等に則り鉄筋をずらす（不均等配置とすること）ことで干渉を回避した BIM モデルを作成します。

- ➡ 干渉を考慮した BIM モデル (Revit データ) を納品いたします



複雑な仕口や配筋量が多いケースに

CONSULTING

「STANDARD」の対応に加え、鉄筋調整だけでは解決できない構造的な検討が必要なケースに対して、当社の構造エンジニアが解決のご提案をいたします。

＜例＞

- 鉄筋の折り曲げによる対応
- 鉄筋径・配筋方法の見直し
- 部材断面の調整（梁幅・柱幅など）

- ➡ 鉄筋干渉が解消した BIM モデルを納品いたします



設計意図をうかがい解決策をご提案します

※上記以外にも、ご要望がございましたらお問合せください